

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域で「Feel 度 Walk」を体験しよう！

鏡川流域関係人口講座の第3期にあたる「かがみがわフェスタ」に合わせて実施した講座の受講生である藤澤佑介さんが、自身のアイデアを形にしています！まちのコイン「ぼっちり」のスポット登録・体験チケット化や、「かがみがわフェスタ」へのエントリーによってアイデアを表現し、多くの人の共感を得ています。



高知市内の中高一貫校で英語教員を務める藤澤さんは、9月の鏡川流域内関係人口講座に参加した際、鏡川流域で「Feel 度 Walk(フィールドウォーク)」を開催したいと提案していました。

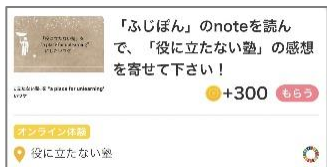
Feel 度 Walkとは
気になったものを写真に撮ったりスケッチしたりしながら目的もなく歩くこと。観察力などの感度(Feel 度)を高める効果が期待されています。



藤澤さんは、毎週木曜夜のオンライン交流会「かがみがわフェスタミートアップ weekly」などの機会を通じて、「Feel 度 Walk」の実現に向けて企画を練ってきました。

「役に立たなくても大切なことってあるんじゃないか？」という自身の考えを表現する場として、「役に立たない塾」をまちのコイン「ぼっちり」のスポットに登録しました！

体験チケットを、note(文章などの情報発信サイト)の掲載記事の感想募集に活用！多くのコメントが届いています。



「note 読みました！役に立たない塾の意味が分かったような気がします。」

「役に立たない塾って面白いんですね。ただのノリでないことが文章から滲み出ているようでした。可能であれば、自らが選んだコミュニティを複数持つことがいいなと以前から考えています。とは言え、コミュニティも出会いが重要だなと思います。」



「Feel 度 Walk をやりたいと、かがみがわフェスタの土佐山でのワークの時に仰っていましたが、詳しく紹介していただきとても分かりやすかったです。ぜひ高知でもやってみましょう！」

藤澤さんの note はこちらから



「Feel 度 Walk」を「かがみがわフェスタ」にエントリーし、体験チケットで参加やお手伝いを呼びかけています！



文化・カルチャー つながり 自然環境
『Feel度Walk(フィールドウォーク)体験会 in 土佐山』

あてもなくふらふらと歩きまわり、なんとなく気になったものを写真に撮り、後で1つを選んでスケッチし、それについてみんなで語る。絶景の景色を誇る高知市土佐山地区でのFeel度Walk(フィールドウォーク)イベントです

開催日時:12月16日(土)14:00-17:00
開催場所:土佐山公民館(高知市土佐山122-1) 駐車場あり
参加費:1000円

12月16日(土)の14~17時に、高知市土佐山で「Feel 度 Walk」を開催！

講座受講生発案の「タケノコ食べて放置竹林解決プロジェクト」の協力のもと、参加者でタケノコアヒージョを楽しむ時間も予定されています！



「タケノコアヒージョの提供でお手伝いします！」



「イベントの時間帯しか行けませんが、できることをお手伝いして、Feel 度 Walk を学びたいと思います。」

世界が面白く見えてくる体験を鏡川流域で楽しみましょう！



※詳細は「かがみがわフェスタ」HPから



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android